

会議議事録

会議の名称	令和7年度 第4回 玉野市子ども・子育て会議
開催日時	令和8（2026）年2月19日（木）14時00分～15時00分
開催場所	玉野市消防本部
会議次第	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 あいさつ 3 議事 <ol style="list-style-type: none"> (1) 玉野市こども・若者計画（素案）におけるパブリックコメントの結果について (2) 玉野市こども・若者計画（案）の追加・修正箇所について <ol style="list-style-type: none"> ①第5章の追加・修正箇所について ②第6章の追加・修正箇所について 4 その他 <ul style="list-style-type: none"> ・就学前教育課より報告 ・今後の予定 ・来年度以降の会議について 5 閉会
配付資料	<p>資料1 玉野市こども・若者計画（素案）に関するパブリックコメントの結果について</p> <p>資料2 玉野市こども・若者計画 案 表紙のイメージ案</p> <p>玉野市 特定教育・保育施設 利用定員一覧表（R7→R8） 次第、委員名簿、配席表</p>
その他	

議事内容	
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・開会 ・留意事項について ・配付資料確認
清板委員長 (進行)	<ul style="list-style-type: none"> ・挨拶
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・出席者確認
清板委員長 (進行)	<ul style="list-style-type: none"> ・本日は、玉野市こども・若者計画案の第5章の修正を紹介してもらおうが、その前に議事(1)玉野市こども・若者計画(素案)におけるパブリックコメントの結果について、事務局から説明願いたい。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・資料1説明
清板委員長 (進行)	<ul style="list-style-type: none"> ・1人から6点の指摘があり、それぞれについて玉野市から回答が提示されている。気付いたことや意見があれば伺いたい。 ・ないようなので、これで進めてもらいたい。 ・議事(2)玉野市こども・若者計画(案)の追加・修正箇所について①第5章の追加・修正箇所について、事務局から説明願いたい。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・資料2 52～76 ページ説明
清板委員長 (進行)	<ul style="list-style-type: none"> ・7か所の提案があったが、何か質問や意見、追加事項があれば伺いたい。 ・61 ページ 31 番の取組内容 3 番目について、簡単でよいので具体的にどのような項目について行うのか教えてもらいたい。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・具体的な内容は、令和8年度に入ってから学校と保健師が話し合いをしながら決めるものになると思います。実際には、子どもたちの将来に向けて、どういった将来計画をしていくのか、その中で自分たちの健康について考えることがとても大切だということ、妊娠するためには、どういった生活が大切かということなどを話していく形になると思っています。
清板委員長 (進行)	<ul style="list-style-type: none"> ・プレコンセプションケアは、そんなに耳慣れた言葉ではないと思うが、最近は少子化の中で意識されるようになった。子どもを健康に産む、育てていく意識を若者だけでなく皆が持てるようにするためには、特にこれから迎える世代の人たちにどのような教育をしておいたらよいかという概念で取り上げられていくようになってきている。とても重要な問題で、多岐に渡る視点が必要な教育だと思う。私の勤務している産婦人科の病院では、プレコンセプションケアがなされていないので、これから子育てを始めようとする人たちが苦しい気持ちになっていることを実感している。 ・特に最近は生殖医療が盛んになり、2023年には8.7人に1人の子どもが生殖医療の結果、授かっているといわれている。生殖医療の治療を始めると、当事者は妊娠できたか、できないかで苦しい気持ちに引きずりこまれるが、そのとき、本当に私は子どもが欲しかったのか、夫も同じように欲しいと思っているのかというようなことがよく問題となっていることを、産科のカウンセラーをしていると切実に経験することだ。

議事内容	
清板委員長 (続き)	<ul style="list-style-type: none"> ・身体的な健康の意識だけでなく、幼い子どもを自分が持つことや安定した家庭を持って、自分の信頼する相手と次代を担う子どもたちを育てていくこと、楽しさや幸せを感じることでできるような乳児期、幼児期、思春期、青年期を子どもたちが持てるようにするというのも大切な視点ではないかと思っているので、そういった要素もぜひ入れてもらえたらと思った。 ・そのほかであれば伺いたい。各委員の現場に関わることもあると思うが、どうか。また、関係していなくても、気になる点や付け加えたいことなどあれば伺いたい。 ・なければ、②第6章の追加・修正箇所について就学前教育課から説明願いたい。
就学前教育課	<ul style="list-style-type: none"> ・資料2 78 ページ説明
清板委員長 (進行)	<ul style="list-style-type: none"> ・意見や質問があれば伺いたい。 ・なければ、続いて社会教育課から説明願いたい。
社会教育課	<ul style="list-style-type: none"> ・資料2 84 ページ説明
清板委員長 (進行)	<ul style="list-style-type: none"> ・質問や意見があれば伺いたい。 ・活動回数を見ると、活動はほぼ毎日と考えてよいか。
社会教育課	<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな楽級があります。基本的には土曜日、月1、2回ですが、3回実施しているところもあり、それを全部足した場合の回数になります。回数が減っていますが、学校統合があって学級数が減り、どうしても総回数が減るので、それを踏まえています。
清板委員長 (進行)	<ul style="list-style-type: none"> ・質問等がないようなので、予定していた議事が全て終了するが、本日の議事(1)(2)に関して、また、それ以外に関して、何か提案等があれば伺いたい。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・表紙のイメージ案を配付しています。ご意見等をお聞かせください。
清板委員長 (進行)	<ul style="list-style-type: none"> ・表紙のイメージについてどうか。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・父親が肩車、母親が抱っこというのが、従来のイメージのように思う。父親が抱っこしてもいいと思った。
清板委員長 (進行)	<ul style="list-style-type: none"> ・男女の役割意識が明確に残っているところがある。逆にしてもいい。そういった視点からの修正やアイデアを出してみるのはいいと思う。貴重な意見だった。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・帽子を脱いで年齢を分からせるようなイメージは、そんなにいらなと思った。髪を気にする人も多いので、帽子を被っていても分かるのではないかと思った。
清板委員長 (進行)	<ul style="list-style-type: none"> ・聞いてみると、いろいろな視点があることに気付かされる。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・女性はスカート、男性がズボンというのが決まっているようだ。今、中学校でも制服はフリーだ。
清板委員長 (進行)	<ul style="list-style-type: none"> ・そのような視点を意識して考えていくと、たくさん湧いてきそう。

議事内容	
清板委員長 (進行) (続き)	<ul style="list-style-type: none"> ・同性の2人が家族を育てている場合など、家族の在り方が多様化している。計画の内容ではそういうことを提示しているのに、表紙は固定的な観念が漏れ出してしまうという矛盾をはらんでいることがよく分かり、私たちの意識の中にいかに既定の概念がはびこっているのかを思い知らされる。もっと自由で、もっと緩やかで、もっと多様な在り方を認めている、理解している姿勢を表紙1つでも表現することができることが委員の意見から分かってくるような気がする。 ・そのほかにあれば、伺いたい。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・こども・若者計画なのに、おじいさんが目立つと感じた。
清板委員長 (進行)	<ul style="list-style-type: none"> ・家父長制度を意識して描いていてのではないだろうに、心の奥底にあるものが出て来ることを汲み取ることができる。 ・心理テストに描画テストがある。本人が口では言わないような、心の底にある意識が絵を描いてもらうことで出てくる、把握することができるテストの方法論だ。そういうテストをしたような形みたいで、表紙のアイデアを出した人をはじめ、私たち皆の底にある固定的な概念が見える。大いに修正可能かなと思う。新しいアイデアを付け加えていく表紙になるといいと思う。 ・ほかにあれば、伺いたい。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・計画案の最初にある柴田市長のごあいさつや施策の中に「こどもまんなか宣言」があるので、子どもを中心にするようなイラストの方がよいと思った。
清板委員長 (進行)	<ul style="list-style-type: none"> ・なるほどそうだったと気付かされる。 ・表紙の提案から、本質に迫る意見が思いもかけず多数出てきたので、有り難かった。こういったことも配慮して、新しい納得できる表紙がもう一度出てくることを期待している。 ・本日の議事はここまでとしたい。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・計画に差し支えない誤字等の軽微な修正については、事務局に一任という形でのよろしいですか。 ・ありがとうございます。続いて、次第4 その他・報告事項の就学前教育課より報告について、ご説明します。
就学前教育課	<ul style="list-style-type: none"> ・就学前教育課から報告事項として、玉野市特定教育・保育施設利用定員についてご説明します。本日配付の資料、玉野市特定教育・保育施設利用定員一覧表をご覧ください。 ・まず、一覧は令和7年1月時点の定員数、その下に8年度4月からの定員数の見込みとして、11月に行った第1次募集時点の園児数を記載しています。保育園、認定こども園においては、1次募集が終わり、現在2次募集の受付をしている最中ですが、2次募集の園児数が確定していないため、1次募集後の確定している園児数を記載しています。待機児童については、発生しないという状況になっています。

議事内容	
就学前教育課 (続き)	<ul style="list-style-type: none"> ・現時点で、来年度の各園の見込園児数は利用定員の60から80パーセントくらいとなっており、全体では約84パーセントとなっています。参考データとして、全国的には利用定員のうち、実際に入園した園児の割合である定員充足率は、約88パーセントというのがあります。本市の状況は、現時点で約80パーセントになっているため、全国平均に近いものと考えています。 ・また、資料の9番 和田認定こども園については、和田保育園から移行しますが、利用定員は現在の和田保育園の利用定員40名で今後も充足する見込みから、新たな認定こども園についても40名としています。今後、2次募集後の結果で、園によっては園児数が増加していきますが、いずれにしても本年度並みの予測であることから、来年度の利用定員については、今年度と同じとすることとしています。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・内容について、ご質問がありますか。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・槌ヶ原ちどり保育園は、定数に対して、既に1次募集時点で多い。また、令和7年度1月時点の園児数も多い。人数が多いが、保育園側が対応できているのか。
就学前教育課	<ul style="list-style-type: none"> ・職員の配置については、実際の園児の数に応じて配置するようにしているので、十分対応できています。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・今、2次募集を行っているとのことだが、2次募集の案内等で、どこの保育園に空きがあるといった周知をしているのか。
就学前教育課	<ul style="list-style-type: none"> ・市のホームページで掲載しています。また、入園の申込のご相談や申込時にご説明しています。 ・現時点で、2次募集で入れない状況となっているのは、槌ヶ原ちどり保育園の2、3、4歳児です。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・そのほか、ご質問等はありませんか。 ・なければ、今後の予定についてご説明します。 ・本年度、この会議を通じて、玉野市こども・若者計画の案を取りまとめることができました。ありがとうございました。この後、玉野市議会に案の報告を行い、ご意見をいただいた後、おそらく3月下旬に最終確定となる予定です。完成した計画書は、冊子の状態のものを各委員にお送りしたいと思います。 ・来年度以降の子ども・子育て会議については、今年度は計画策定のため年に4回開催しましたが、来年度以降は計画に基づいてどのように進んでいるのかを年1回ご報告する予定です。おそらく今の時期、2月頃に年1回開催の予定です。4年後の令和11年度には、計画の見直し、更新のタイミングがくるため、複数回の開催を予定しています。 ・今後の予定や進捗状況について、ご質問等があればお願いします。 ・何かご不明な点等がありましたら、事務局にお尋ねください。 ・それでは、閉会のご挨拶をお願いします。

議事内容	
進賀副委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1年間にわたる、全4回の審議に感謝する。こういった議論を経て、ついに玉野市こども・若者計画案が完成した。委員の皆様におかれては、会場に足を運び、玉野のこども、若者のために真摯なご意見等が出された。委員のご理解、ご協力があって本日の案完成になったと思う。心から感謝を申し上げる。 ・ 計画ができたからといって、全ての玉野市の課題が解消というのではなく、今後も進行するであろう少子化や子ども、若者を取り巻く環境の複雑化といった、私たちが直面している課題は小さくはないのだろうと思っている。しかし、この計画には、これらの課題に対して玉野市としてどう向き合っていくかという私たちの共通の願いが込められているように思う。点として出された意見がいろいろ集約され、点と点がつながってラインになって、今日一つの形になったということは、非常に大きな一歩だと感じている。これからは、いかにこの計画を温かく、力強く育てていくかという段階に入ろうかと思う。私自身もこの計画に盛り込まれた一つ一つの施策の重みというものを感じながら、身の引き締まる思いで、皆様と一緒に着実に取り組んでいけたらいいなと思っている。 ・ 大切なのは、誰か一人が頑張るのではない。行政も学校も地域も、皆で一つのチームとなって取り組めたらいいなと思う。 ・ 最後になるが、この1年間確実に進めていった事務局や清板委員長をはじめとする委員と一緒にいろいろ取り組めて、大変有り難かったと思っている。この計画が玉野市の子ども、若者のたくさんの笑顔、今後の生活等につながることを信じて、閉会の挨拶とさせていただきます。本日は、どうもありがとうございました。今後ともよろしくお願ひしたい。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ 閉会

以上